

お仏壇には“生きる秘訣”がいっぱい

2号

2023年1月発行

仏教大好き職人がお届けする

まごころ3ナカムリター

いつも音羽屋をご最頂いただき、ありがとうございます。今年はずき年。聞くことが得意なうさぎにちなんで、「聞く」のお話しをご紹介します。心にも効くかな!?音羽屋では仏教の教えで生きるヒントをご先祖さまからは生きる力でイキイキできるブツダンライフをお届けします!

はなしを聞ける人になりたい代表のヤマケン



仏具の「おりん」の音色をよ〜く聞くと実は!?

なぜ、おりんを鳴らすの?

- おりんの役割は3つあります。
- 一つ目は、**周囲の空気を清らかにする**
- 二つ目は、**故人にお参りをしていることを届ける**
- 三つ目は、**お経を読む時の調子を整える**



宗派によって鳴らす回数が違うの?

どの宗派も基本的には、お経を読む時(読経)に鳴らします。読経の音程は「レ」の音に近いので、おりんの音も「レ」の音を基準に作られているんですよ。

- ◆**真言宗**
鳴らす回数は2回とされています。1回目は優しく、2回目は少し強めに叩きます。
- ◆**浄土宗、浄土真宗**
お経を読む時のみ鳴らすので、読経をしないお参りの時には鳴らしません。
- ◆**曹洞宗**
3回鳴らすお寺と、内側を2回鳴らすとしているお寺があります。

※同じ宗派でもお寺や地域によって異なることもあります。

おりんの面白い使い方

おりんは日常生活の中で集中力を上げる道具として活用できるんですよ!わが家では子供たちが算盤をはじめる前におりんを鳴らしています。おりんを鳴らしてから音の余韻を最後まで耳を澄ませて聞いていると音に集中するので、気持ちが落ち着いてくるんです。勉強を始めるときや集中したいときにはおりんを鳴らしてみてください。これからの時期は、受験生さんにおすすめですね!



イキイキポイント!
おりんの音で集中力がUP!

おりんの音を聞き比べてみよう!

QRコードで音を聞くことができます



一般的なおりん

余韻が一番長いです。同じ素材だと大きいと低い音、小さいと高い音が出ます。



たまゆらりん

ゆらゆらと揺れる動きが可愛いおりんです。モダンな形と色の種類が多いので人気があります。



れんりん

手で持って揺らすタイプのおりんです。打ち鳴らすタイプよりも余韻は短く、風鈴に近い音です。



◆お仏壇の修理・掃除・洗浄・塗替え・買換え・移動・保管・処分 ◆お仏具・お数珠・寺院関連・おみこし・掛軸などの修復



お仏壇のことでお困りの方
お気軽にご紹介ください!
◆広島県全域対応◆出張お見積り無料



広島市中区舟入南3丁目13-1 FAX 082-942-0526

仏壇 音羽屋 検索

TEL 082-231-3721

今回の「南無レター」はいかがでしたか?皆様の意見・感想をどしどしお寄せください。ご連絡用LINEからメッセージを頂けると嬉しいです!



ご先祖秘話 ヒストリア!

今回はレモンの生産量日本一を誇る生口島(尾道市)にお住いの村上眞奈美さんをご紹介します!

村上さんとのご縁は、2年前にお仏壇を修復してからです。現在、村上さんは柑橘農家の4代目として、農業と宿泊施設を営んでおられます。そんな村上さんから「聞く」ことの大切さを教えて頂きました。



父の話しを聞く

村上さんは、島から出て結婚、子育てを経て、農家を引き継ぐためにご夫婦で故郷へ戻ってこられました。そんな大事な時に農業の師匠でもあるお父様にご病気が見つかり、治療のために病院通いの日々となります。お父様につきっきりの日々、それはこれまでで一番お父様のお話しを聞くことが出来る時間にもなっていたそうです。そして、お父さまが85歳でこの世を去る最期「人生で今が一番幸せだ」と本当に幸せそうな顔で村上さんに伝えられたそうです。「毎日、みかんの世話をしていた父。最期に自分の話しを聞いてくれる相手が娘だったことが本当に幸せだったんだと思います。私にとってもあの時間は「生きるお守り」として大切に心に残っています。」とお仏壇の前で教えてくださいました。



接客教育を受けていたそうです。人の話を聞く、上質な空間を提供していた談話室滝沢。その経験から自然と聞き上手になっていかれたのかもしれないね。

みかんの声も聞こえる?

「わたしね、みかんの声が聞こえるの!」畑に出た村上さんが驚くようなことを仰いました。「その声を聞いているうちに農薬を使うのをやめたの。私たちの都合で育てるのをやめて、自然に向き合って育てることにしたんです。」



お父さまとの大切な時間を過ごすことが出来た村上さんは、みかんにもそれを食べた方にも「人生で今が一番幸せだ」と感じてもらえるような農業をしていきたいと畑に向かって話をしてくださりました。

ちなみに・・・

村上さんは、周りからお名前の「まなみ」と「みかん」をかけあわせて「まなみかん」と呼ばれています。もし出会うことがあれば「まなみかんさん」と声を掛けてあげてくださいね!「人生これから、まだ未完」と返してくれますよ。な〜む〜



宿泊施設のご紹介

「談話室 村上」

村上さんご夫妻が運営される「一日一組限定」で上質なおもてなしをご提供するお宿です。

〒722-2403 広島県尾道市瀬戸田町荻4007-3
〈お問合せ先〉0845-28-1205

※みかんが気になる方も連絡してみてくださいね。



新春お年玉プレゼント

ニュースレターを発行している企業が集まって「新春お年玉プレゼント」を企画しました。

★同封のチラシをぜひご覧ください。



法音寺(福岡市)

身体は食べたものでつくられる人は聞く言葉でつくられる

お寺の掲示板